

【記載例】

応募申請書(堺市ロールモデル企業創出支援事業)

企業名	株式会社〇〇
所在地	堺市〇〇区〇〇町 1-2-3
担当者名	代表取締役 〇〇 〇〇
電話番号	000-000-0000
MAIL	info@sakai-ipc.jp

事業概要

当社は大手製造業向けの精密部品の製造・販売を行っています。創業以来、技術力を強みに地域産業に貢献しており、近年は新規分野として医療機器部品の開発にも取り組んでいます。

本事業への応募動機・想い

人材不足の深刻化や働き方の多様化が進む中で、これまでの延長線上の組織運営では持続的な成長は難しいという危機感を強く持っています。日々の事業運営においても、採用や定着、社員一人ひとりの力の引き出し方に課題を感じる場面が増えており、「このままで本当に良いのか」と自問する機会が多くなりました。

そうした中で、単なる制度の見直しや部分的な改善にとどまらず、組織全体のあり方そのものを見直し、社員が主体的に働き、いきいきと活躍できる会社へと変わっていきたいという想いが強くなりました。社員一人ひとりがやりがいを感じ、自分の仕事に誇りを持てる状態をつくることこそが、結果として企業の成長や競争力の向上につながると考えています。

本事業は、そうした自社の変革への挑戦を後押ししていただける貴重な機会であると感じています。外部の視点や専門的な支援を取り入れながら、自社の課題と真摯に向き合い、実効性のある取組へと落とし込んでいきたいと考え、応募しました。

現在の課題

当社では、事業の拡大に伴い人材の確保と育成が重要な課題となっていますが、若手人材の定着率の低下や業務の属人化が進んでいる点に課題があり、特定の社員の経験やスキルに依存した業務が多く、組織としての生産性や持続的な成長に影響が出ている状況です。

また、一部の部署では長時間労働が常態化しており、働き方の見直しや業務効率化も必要です。

これらの課題を放置したままでは、今後の事業成長だけでなく、従業員の満足度やエンゲージメントにも影響が出ると考え、全社的な変革が必要だと感じています。

理想とする企業像(変革ビジョン)

当社が目指すのは、社員一人ひとりが自分の力を最大限に発揮し、いきいきと働ける持続可能な組織です。その実現に向けて、業務の標準化やデジタル化を進め、属人性に依存しない効率的で生産性の高い体制づくりに取り組みます。

また、多様な人材が活躍できるよう柔軟な働き方を取り入れ、ライフステージに応じた選択ができる環境を整えていきます。これにより、従業員満足度の向上と優秀な人材の確保・定着につなげ、企業としての競争力強化を図ります。

最終的には、地域から信頼される企業として、働き方改革のロールモデルとなることを目標としています。

具体的な取組計画

上記の課題を踏まえ、当社では組織改革と働き方の見直しを一体的に進めるため、以下の取組を段階的に実施します。

まず、業務の属人化を解消するため、全社的な業務の棚卸しを行い、業務プロセスの可視化と標準化を進めます。これにより、特定の人材に依存しない体制を整え、業務効率の向上と安定した事業運営を目指します。

次に、労働時間の適正化と生産性向上に向けて、勤怠管理システムの導入や業務のデジタル化を進め、労働時間の見える化と効率化を図ります。また、業務の優先順位の整理や無駄の削減にも取り組み、長時間労働の是正を進めます。

さらに、テレワークや柔軟な勤務制度の導入も検討し、働きやすい環境整備を進めます。

各種アワード・認定への意欲

当社では、本事業への取組を一過性のものではなく、継続的な企業価値向上につながる重要な機会と捉えています。その成果を示す指標として、各種アワードや認定制度の取得にも積極的に挑戦したいと考えています。

具体的には、「健康経営優良法人」や「働き方改革関連認定制度」などの取得を視野に入れ、社内制度の整備や運用改善を進めていきます。これにより、社員が安心して長く働ける環境づくりと、企業としての信頼性向上を目指します。

認定取得そのものを目的とするのではなく、その過程で自社の課題を可視化し、改善を重ねていくことが重要だと考えています。